

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	防火管理講習会事業	所管	消防本部 予防課
			Tel 2929-9121

事業の目的 (何の為に 行うか)	防火管理者を養成し、防火管理者が選任されていない防火対象物を減少させる。
------------------------	--------------------------------------

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	防火管理者の選任が義務付けられている防火対象物の管理について権原を有する者等	対象とした数	2,137	人
		実際に 利用した数	385	人

活動の内容	(何を したか)	① 防火対象物の立入検査を実施し、防火管理者が選任されていない防火対象物を把握する。 ② 防火管理講習会の開催案内について、広報紙及び市ホームページに掲載する。 ③ 防火管理者が選任されていない防火対象物の関係者等に防火管理講習会の開催について通知する。 ④ 甲種防火管理新規講習を年3回(6月、12月、2月)開催する。 ⑤ 乙種防火管理講習を年1回(6月)開催する。 ⑥ 甲種防火管理再講習を年1回(2月)開催する。 ⑦ 講習内容の充実を図り、受講者が十分理解できる講習会とする。											
		活動実績	項目名	防火管理講習会の受講者	385	単位	人	項目名	甲種防火管理新規講習 乙種防火管理講習 甲種防火管理再講習	5	単位	回	項目名

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	197	115	115	0.3

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	防火管理者の選任率	防火管理者が選任されている防火対象物数／防火管理者を必要とする防火対象物数	100 単位	92.6 単位	92.6 単位 %

今後の方向性 (所管の意見)	総合評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕				
		終了 ⇒ 事業完了		終了		休止
	予算	* 現状どおり		増額	減額	終了

今後の方向性 (二次評価の意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了							
	総合評価	拡充	縮小	統合	改善・効率化	改善余地なし	その他〔 〕	終了
	予算	現状どおり		増額	減額	終了		

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	100200	TEL	2929-9121
事業コード	防火管理講習会事業					
100209						
開始年度		昭和 36 年度	—	終了年度	平成	年度

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令
	分野別計画・指針	なし			消防法
	関連・類似事業	防火管理業務研修会事業(予防課)、防火安全協会補助金(予防課)			
	総合計画の体系	政策	第6章 みんなが安心して暮らせるゆとりあるまち	施策	1節 消防・救急 中柱 2 火災の予防 小柱 (3) 防火管理体制の充実
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 13 位 ・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○			

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)								
	防火管理者を養成し、防火管理者が選任されていない防火対象物を減少させる。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方					
	防火管理者の選任が義務付けられている防火対象物の管理について権原を有する者等			防火管理講習会の受講者数					
	対象数	単位	平成 18 年度	2,428	人	利用数	単位	平成 18 年度	428
		平成 19 年度	2,137	人			平成 19 年度	385	人

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)		≪ 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫	
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		114	197	20
	決算(見込み含む)		114	115	
	(嘱託職員)(臨時職員)	( 人 ) ( 人 )	( 人 ) ( 人 )		
	正規職員人件費	0.95 人	8,740	1.00 人	0
	公債費				
	事業費合計		8,854	115	
	財源内訳	一般財源	8,854	115	20
		国・県支出金			
		受益者負担金			

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	防火管理講習会の受講者	防火管理者講習会の受講者数	人	428	385	500
	成果分析	防火管理者の選任率	防火管理者が選任されている防火対象物数 / 防火管理者を必要とする防火対象物数	回	5	5	5

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	見直しの必要性
	明らかとなった課題	防火管理者が選任されていない防火対象物の管理権原者に防火管理者の必要性を十分理解させる必要がある。		
	評価理由	防火管理者が選任されていない防火対象物の管理権原者に防火管理者の必要性を十分理解させる必要がある。		

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] <input type="checkbox"/> 終了
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了

⑨個別計画における方向性	環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード
	個別計画		
	基本目標		
	主要課題		
	施策の方向		